

鷹栖町まちづくりセミナー

笑顔を増やすまちづくり～住民が創る持続可能な地域運営組織と人づくり～

■講演

演題：「演題：「住民が創る持続可能な地域運営組織と人づくり」

講師：NPO 法人きらりよしじまネットワーク 事務局長 高橋 由和 氏

■グループディスカッション

基調講演の内容を課題解決の4つの要素（ヒト・モノ・カネ・手法）で解剖し、持続可能な地域づくり、組織づくりを考える。

- ・若い人の活躍の場が大切。鷹栖町では5地区それぞれで特色ある活動をしているが、地区の垣根を越えて横の連携で交流していくことが必要。
- ・小学生から高齢者まで幅広い年代で交流し、循環していくことが大事。それにより人のつながりができ、仲間もできて循環していく。
- ・人の役に立つことが大事。イベントなどでそれぞれの得意分野を生かして、活躍していただき、そこで上手くいけば、人の輪が広がっていく。また、イベントをすることにより収入が確保することができる。
- ・子どもから高齢者まで住民全員が参加しているのが良い。
- ・高齢者でも簡単にタブレットを利用できる配慮がなされていることが良い。
- ・町外の人（関係人口）との関わり合いが深いのがすごい。
- ・若者、女性の活躍する場を設けることやリーダーを中心に人材（担い手）育成していくことが大事。
- ・住民全体を巻き込みながら、適材適所で活躍していただくことが大事。
- ・若者を巻き込むためにはその親も育てていくことも大事。
- ・年をとっても住み続ける地域となるためには。でも現実として足りない部分とそれを補うためにどのようなことに取り組むか。
- ・買い物に困らない地域
⇒車がないと買い物に行けないが、買い物を代行してくれるサービスやスーパーに行くデマンドバスがあると良い
- ・地域で見守り合える地域。
⇒隣の人は何をしているかわからないが、住民を見守るサービスやICT を上手く活用できるとよい。
- ・食の心配のないまちに
⇒旭川市に依存せざるを得ない状況だが、各地区に道の駅のようなショップがあるとよい。
- ・高齢になってもみんなで集えるとよい
⇒各住民センターを拠点に気軽に集えるサロンがあるとよい。